

Cisco License On-Prem(CLP)アカウントをアップグレードするにはどうすればよいですか。

はじめに

このドキュメントでは、Cisco License On-Prem(CLP)環境をアップグレードする手順を説明します。最新の機能、重要なセキュリティパッチ、およびパフォーマンス向上に確実にアクセスするためには、定期的なアップグレードを強く推奨します。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- シスコスマートアカウント
- 関連するスマートアカウントまたは仮想アカウントへのアクセス権を持つ、有効な Cisco.com(CCO)ユーザIDとパスワード。
- Cisco License On-Prem(CLP)ポータルへの管理者アクセス
- データベースの現在のバックアップ (仮想マシンを使用している場合)。手順については、『オンプレミスユーザガイド』の「付録1：オンプレミスの手動バックアップと復元」を参照してください。

手順

アップグレードファイルは、次の2つの方法のいずれかを使用して取得できます。

方法1:Cisco Software Centralからのダウンロード

ステップ1:www.software.cisco.com/download/homeに移動します。

ステップ2:[製品の選択]フィールドで、[クラウドおよびシステム管理] > [ネットワーク自動化および管理] > [Smart Software Manager] > [Smart Software Manager On-Prem]に移動します。

ステップ3：左側の[最新リリース]列で、要件を満たすバージョンを選択します。

方法2: Cisco License On-Prem (CLP) ポータル経由でダウンロードする

ステップ1: Cisco License On-Prem (CLP) ポータル ([https://\(IPアドレス\):8443/admin/#/mainview](https://(IPアドレス):8443/admin/#/mainview)) にアクセスします。

ステップ2：左側のメニューで、Admin Workspace タブに移動します

ステップ3: [システムの正常性] タブで、[サーバーの正常性] タイルを見つけます。Version の横にある Check the latest available version ハイパーリンクをクリックします (または、指定された URL をコピーします) 。

ステップ4: Smart Software Manager オンプレミスリリース (バージョン) アップグレードファイル (例 : Cisco_License_On-Prem_10-202606_Upgrade.zip) を選択し、右側のダウンロードアイコンをクリックします。

ステップ5：ダウンロードが完了したら、ファイルが保存されているディレクトリに移動し、ファイルを右クリックして Unzip image を選択します。

アップグレードの実行

ステップ1: Linux の「ssh」コマンドを使用して、管理者としてオンプレミスサーバに接続します
: `ssh admin@<your_ip_address>`

ステップ2: onprem-console と入力してオンプレミスコンソールを起動します。

ステップ3：オンプレミスコンソールで、copy コマンドを使用して、SCP 経由でリモートホストからアップグレードファイルと対応するシグニチャファイルを転送します。



注:copyコマンドはオンプレミスコンソール内でのみ機能し、SCPプロトコルが必要です。

構文：

- copy <your username>@<your remote host.com>:/path/Cisco_License_On-Prem_10-202606_Upgrade.sh patches:
- copy <your username>@<your remote host.com>:/path/Cisco_License_On-Prem_10-202606_Upgrade.sh.sha256 patches:

次に、copyコマンドの具体的な例を示します。

- user@domain.com:/path/Cisco_License_On-Prem_10-202606_Upgrade.shのパッチをコピーします。

詳細については、アップグレードパッケージに含まれている『オンプレミスコンソールリファレンスガイド』を参照してください。

ステップ4：ファイルがコピーされたら、upgrade patches: Cisco_License_On-Prem-10-202606_Upgrade.shコマンドを使用してアップグレードを開始します。

既存の対応するシグニチャファイルが必要です。

ステップ5：システムがアップグレードを処理します。これには通常5 ～ 15分かかります。プロセスが正常に完了すると、通知が送信されます。

ステップ6：アップグレードが完了したら、システム同期を実行します。

この操作を実行するには、次をクリックします。「[Cisco License On-Prem\(CLP\)とCisco License Central\(CLC\)を同期するにはどうすればよいですか。](#)」



注：アップグレード後、ブラウザにキャッシュデータが表示されることがあります。ブラウザのキャッシュをクリアして、最新のインターフェイスが表示されていることを確認してください。

トラブルシューティング

外部のお客様/パートナー様専用：次の手順に従って問題を解決してください。さらにサポートが必要な場合は、[Cisco Support Case Manager](#)からライセンスサポートのリクエストを開始してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。